

## 【活動報告】

神奈川の身近な自然を訪ねて ～鎌倉・滑川下流域の自然と歴史を訪ねる～

日時：2023年6月14日（水）17日（土）10:00～14:30

場所：鎌倉市

参加者：一般58名（14日32名、17日26名）スタッフ8名

JR鎌倉駅に集合し、季節ごとに様々な植物の花を鑑賞することができる大巧寺、大きなセンダンやサルスベリが見事な本覚寺、比企一族ゆかりの寺である妙本寺を訪ね、鎌倉婦人子供会館で昼食としました。

昼食後、ぼたもち寺として知られる常栄寺、八雲神社、大きなラカンマキや北条政子の墓で知られる安養院、源頼朝が現在の鶴岡八幡宮に社殿を移してから元八幡と呼ばれるようになった由比若宮、砂丘の尾根部に建立されている一の鳥居、和田合戦での死者を埋葬した塚と伝わる和田塚などを訪ね JR鎌倉駅近くで解散としました。

大巧寺では、キンシバイやビヨウヤナギ、ポタンクサギ、アガパンサス、八重のドクダミ、オクナ、様々なアジサイ等を観ることができました。

妙本寺では、ヤブニッケイ、ノウゼンカズラ、マユミの果実、リョウメンシダをはじめ様々なシダ等を観ることができました。

6月の梅雨の季節と言うことで、雨を心配しながらの散策になりましたが、お陰様で、二日間とも雨に降られることなく、鎌倉の自然と歴史を尋ねる裏道散策を終えることができました。

（大橋記）



大巧寺



本覚寺



妙本寺



安養院



元八幡